

続

涙が枯れるまで……



R-18

拘束された女は奴隷にされ、

新しい主人のもとへ……

……この男が私を……



あらすじ

海賊に占領された村を

賊から救った麦わらの一味であったが、

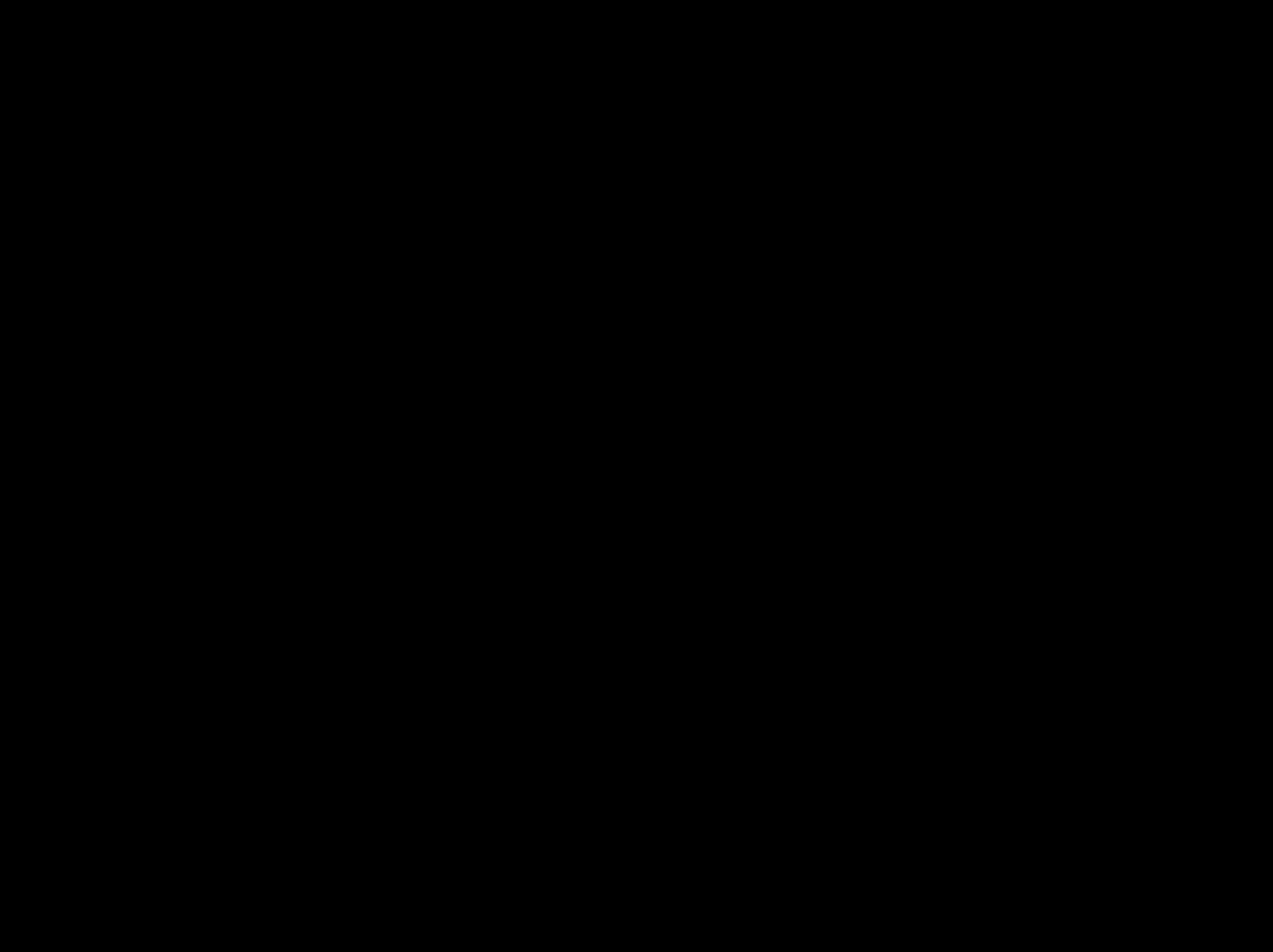
討伐したと思っていた海賊の残党にナミが囲まれてしまう……

格下の海賊共はナミの敵ではなかったが、村の子供を人質に取られナミは賊共の要求に従ってしまう

美しいナミを前にして賊達の目的はただ一つだった……

拘束され、仲間達から完全に孤立してしまったナミは、賊達の辱めに、只ひたすら耐えるしかない日々を送っていた……





WANTED



ONLY ALIVE

NAMI

¥300,000,000-

ナミの美しい容姿と完璧と言えるそのプロポーションは、泥棒ネコのナミの通り名と手配書により、

“麦わらの一味”と同等の、或いはそれ以上の知名度があり、男なら知らない者はいないほど有名だった…

ナミの美しい容姿と完璧と言えるそのプロポーションは、泥棒ネコのナミの通り名と手配書により、

WANTED



ONLY ALIVE

NAMI

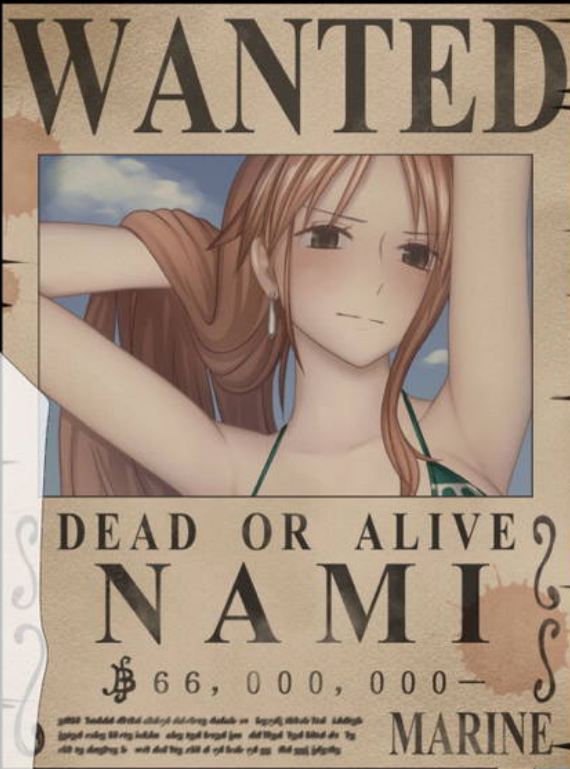
¥600,000,000-

2010年10月1日現在、ナミは海軍に懸賞金がかかっている。その懸賞金は、裏社会で莫大な「闇懸賞金」がかけられていた……

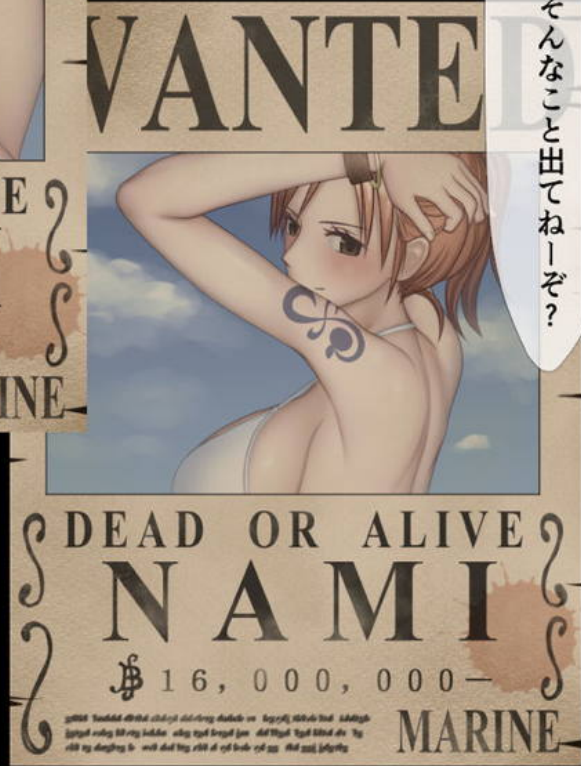
特に、ある一部の連中の間ではその人気は絶大で、ナミには海軍がかけた懸賞金とは別に裏社会で莫大な「闇懸賞金」がかけられていた……

おい！麦わら一味の「泥棒ネコのナミ」が
捕まったって聞いたか！？

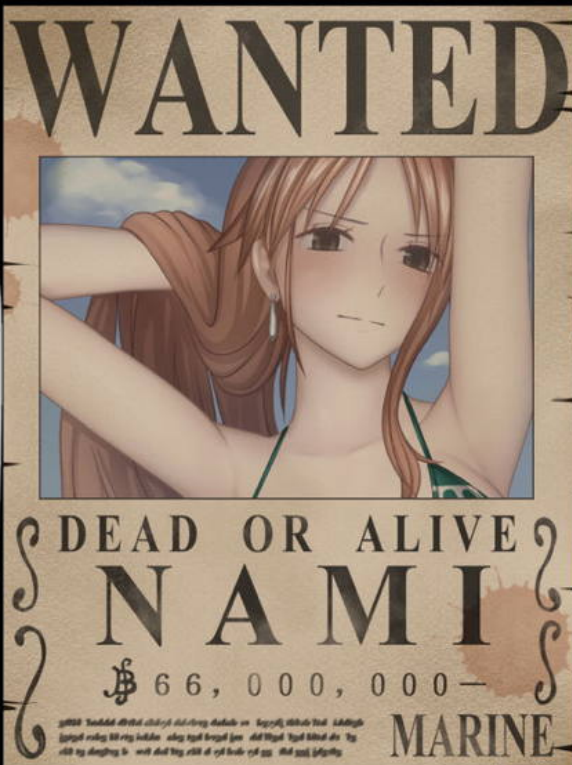
は？新聞にそんなこと出てねーぞ？



バカ！海軍じゃなくて、海賊にだよ！

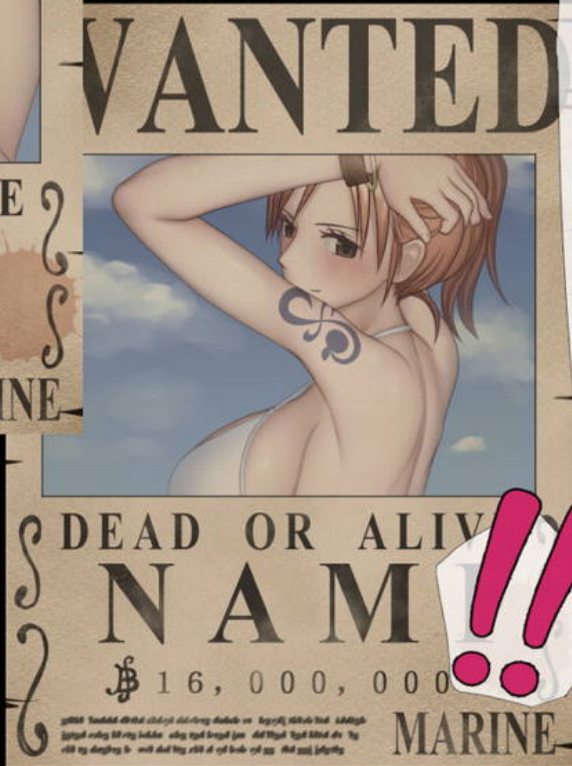


!?



…ウソだろ…
てことは、今ごろ…

ああ…



なんでも、人身売買専門のグループらしいぞ

じよ…冗談だろ…

ジヤ
ジヤ
ジヤ
ジヤ

ハア
ハア
ハア

…一体どれだけ歩かせるの…



オラッ、前だ
とっとと歩け

ん
ん

ジャラァァァァ

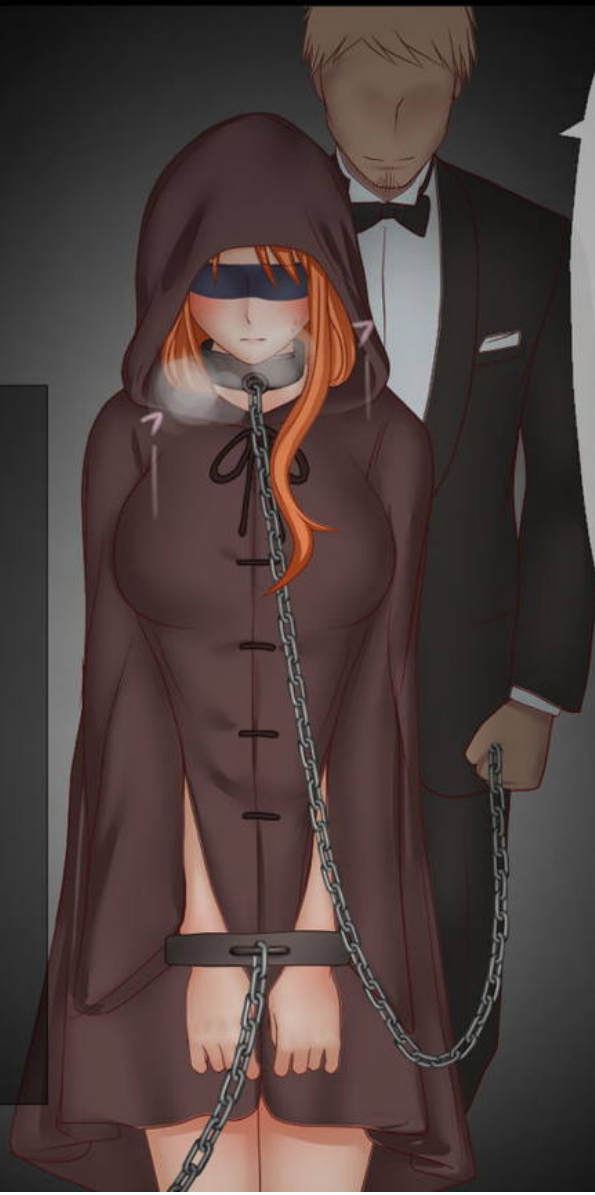


人身売買グループの海賊に捕まったナミは奴隷にされ、
今まさに買い手に引き渡されようとしていた……

“表わら一味”がオレ達にしたことを考えると
オマエをどんなに犯しても犯したりねえが、
商品を犯すことはできねえ

ナミは賊たちに輸送という体で目隠しされ、首輪をつけられ、
飲み水も休みも与えられず、すでに何十時間も歩かされている。
疲労と不安がナミの心と体を限界まで蝕んでいた…

…私…どうなるの…



コシコシ

失礼します
“商品”をお持ち致しました

ホッホッホ
待ちかねたよ



目隠しを取られるとそこには
アロマを焚かれた広い部屋で
天蓋のついた大きなベッドに
男が腰を掛けていた



…この男が
私を…

なんでもいい
はやく休みたい…





男たちに促され、ナミは
事前に指示されたとおりの
自己紹介をした

私を買って下さって
ありがとうございます

“泥棒ネコのナミ”と呼ばれ海賊をしていました



これからは改心して
ご主人様のお世話させていただきますので、
たくさん可愛がってもらえたらうれしいです

ホッホッホ、
よく来たねナミちゃん。

君のことはよく知っているよ
私は君のファンだからね



海賊なんて危険で野蛮なことはやめて
これからは私が大切に可愛がってあげるからね
♡

ありがとうございます...



では私どもはこれで、

うむ、ご苦労であった

賊達が部屋を出ていくと
新しい主人と2人きりになる

さあ、こっちへおいで

長旅でつかれたろう？
ベッドに横になるといい

心身ともに疲れきったナミは
新しい主人に対して、警戒心や
不安を抱く余裕すら奪われていた



ナミは男に言われるがままに
ベッドに横たわった

やっと横になれる...



やわらかいベッド、清潔なシーツに
体をまかせると条件反射で大きな安堵感が
ナミをつつみこむ

ホッホッホ
ずいぶん疲れているようだね





ホラ、これを飲むといい

その様子ではノドもカラカラだろう？



心も体も疲れきっていたナミは
疑いもせず差し出された水を
素直に飲んでしまった

…おろろ…

心と体が重力とともに
ベッドに吸い込まれていく

今日は特別にわしが
マッサージしてやるから
ナミちゃんは休んでいなさい

…はぁ…





人ロク...



男はオイルのついた手でナミをマッサージし
入念にオイルを体にすり込んでゆく

男の手はナミに不快感よりも
安らぎを与えていた

男が疲れを癒すマッサージをすると
ナミの呼吸がゆっくりと
深いものになっていく

売人どもに目隠しされ、散々歩かされ
身も心も疲れきっていたナミはベッドの上で
安らぎを得ると安堵の波にのまれ、
深い眠りについてしまった





体は引き締まっておるが
肌はスベスベでやわらかく
手に吸いつくようじゃ…

ゴツッ…
はやく全身で味わいたいのう♡



足にもかなり疲れが溜まってるみたいだね
あの連中は乱暴だからなあ

ククク

ぞぞ

ぞぞ

そう言うと男は足にも
オイルをぬっていった

静かな部屋で男はナミの
寝顔を見つめ、深くなった
寝息を聞きながらオイルを
体中にぬり込んでゆく

気持ちいいかい？ナミちゃん♡

ニユウ♡ ニユウ♡

ぞで

ぞで

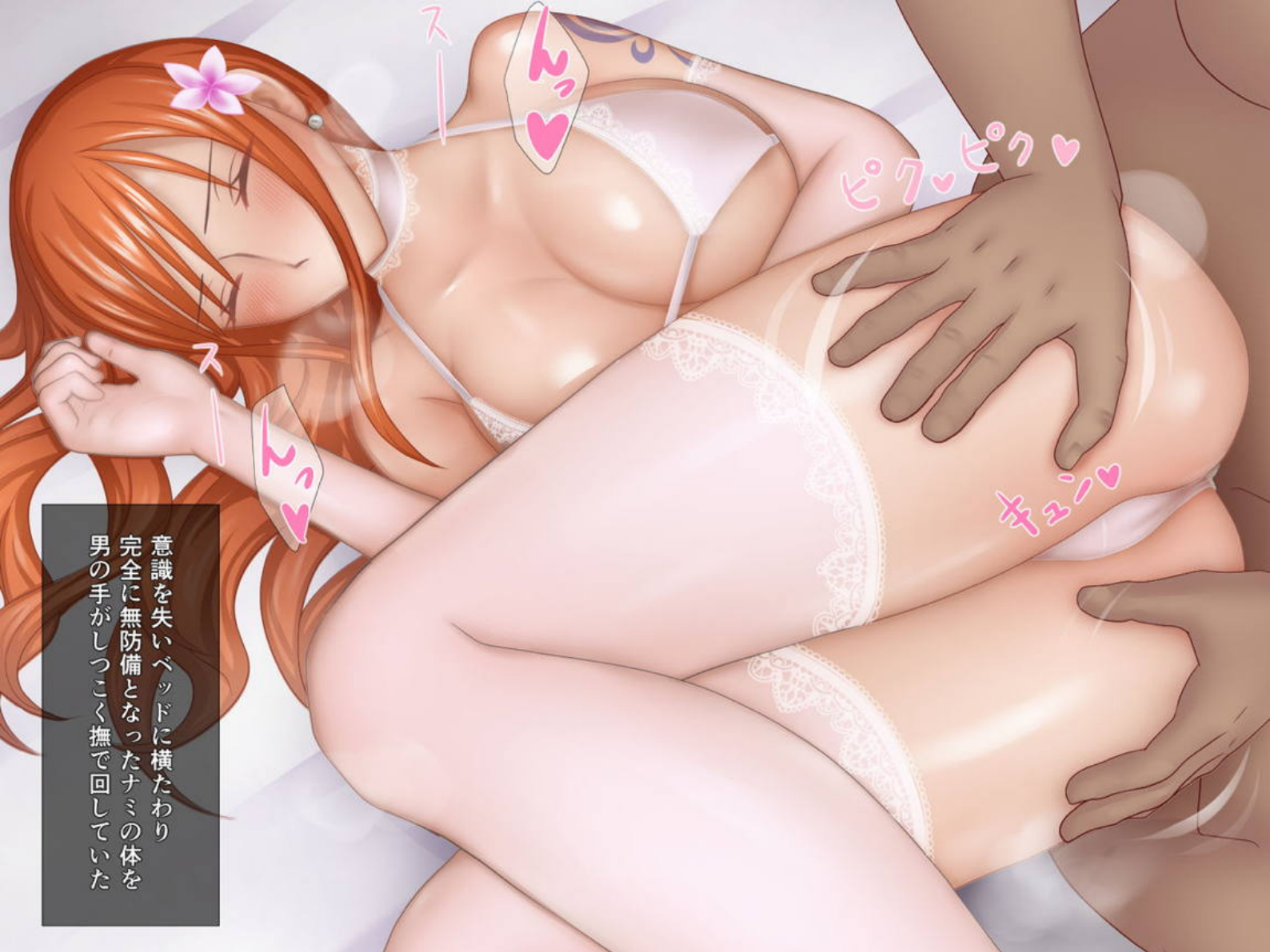
んん♡
んん♡

深い寝息の中にナミの
普段発することのない甘い声
がまじり出し体がほてってゆく…



それにしても美しい…
これならどんな格好をさせても
似合うだろう

ククッ
想像しただけでチンポが
はちきれそうじゃわい



意識を失いベッドに横たわり
完全に無防備となったナミの体を
男の手がしつこく撫で回していた



意識を失いベッドに横たわり
完全に無防備となったナミの体を
男の手がしつこく撫で回していた



クスリも十分にまわったな

ククク

どんな夢を見ているのやら…
寝顔もとってもカワイイのう ♡

意識を失ったナミの呼吸が
荒いものとなっていた



大事なところもちゃんとして
マッサージしてあげるからね♡

そう言う男はナミの足をつかみ
思いきり開脚させ、再びさっきのオイルを
ナミの下半身と局部に塗りこんだ



この薬は下界の奴隷商人が使うような
安物とはわけが違どうぞ

人ロネ...

わしの体に合わせてつくられた超一級品だからな

これでわしの体なしでは
おれんようにしてやる

ククク

男は自分の手にオイルをたっぷり出すと
ナミのでん部と局部に撫でまわすように塗り込む



さてと
ここの中はどんな感じか…



オッホー



売人連中に乱暴にされたようだったが
まだまだキレイなもんじゃ



オッホー



売人連中に乱暴にされたようだったが
まだまだキレイなもんじゃ

男がゆっくりとナミの局部に指を入れると意識のないナミの口から声がこぼれた

あ♡

指一本でカワイイ声出しよってたまらんのう…

じゅぱ♡





そこからさらに何かを探すようにゆっくり、ねっとりと膣内を撫でまわす

お?ここか?

あっ♡

あん♡

あ♡
あ♡
ん♡

ちゅ♡
ふ♡

ちゅ♡
ふ♡



ではこれではどうかな？

あーん

あーん

あ

あっ

あーん

あーん

あーん

あーん

あーん

あーん



男が指の出し入れを少し早めると
ナミはいとも簡単に絶頂に達し
潮を吹いてしまった

ホッホッホ
盛大に吹いたな

今はこれぐらいにしておくか...

ピクッ♡

セクッ♡

セクッ♡

トロクッ♡

ピクッ♡





しかも、ナミはその愛撫に対し
うっとりとした表情で喘いでいる
そのギャップは男の独占欲と支配欲を
満たしていくのに十分だった…

美しく、プライドが高く
それでいて、芯の部分では誰よりも
思いやりの強いナミが意識を失い、
あられもない姿で男に愛撫されている

く

に

ん

ん



君は誰よりも優しく美しい…

見知らぬ子供を助けるために
自らの体を差し出したんだって？



男は美しいナミの体に
自分の体液を塗り込み汚していくような
背徳感をぞんぶんに楽しんでいた...

男もナミをうっとりとし見つめながら
入念に媚薬を塗り込み体を撫でまわす

キョロ♡

なぞ♡
なぞ♡

もみ♡
もみ♡

さて、
クスリも
染み渡ったようじゃし

いい加減わしも限界



“肉穴”を楽しませて
もらおうとするか
♡



仕上げじゃ
わしのチンポをよーく
味わうといい



ナミちゃんキミは
どこまでも素晴らしい!!

ヌプウ
ウウウ

おはなび

オオ!!
これは!!

売人の言うとおり
確かに名器!!



寝ている間に体と穴にわしの
“味”を教え込んでやるからの♡

ちゅぽ♡

ちゅぽ♡

もみ♡

もみ♡

体に塗りたくられたオイルと
ナミの局部からあふれ出る愛液が
卑猥な音を奏でている



男は時間も忘れて
ナミの体を楽しんだ

意識を失っているナミは
自分の喘ぎ声を抑えることができない
ナミに覆いかぶさって腰を振る男の耳もとで
ナミの甘い喘ぎ声が発せられる

それが男をこれ以上ないほどに興奮させ
男はナミに抱きつき夢中で膣内にペニスを
こすりつけた





眠り込んで無防備な女に
自分のチンポの味を刻み込むのは
たまらん!

オラ!!
しっかりチンポを味わえ!

可愛い!!
ナミちゃん

オオッ!!
ナミちゃん



オホッ♡

意識はなくとも
キュンキュン締め付けよるわ
カワイイの♡

どうせスキをみて逃げようと
考えておるのだろう...

さわ♡

さわ♡

にゅ♡
にゅ♡
にゅ♡

もみ♡

もみ♡

あ♡

あ♡

あ♡

て...



あああ

あんな

あんな

オラ！ナミ！
イケ！

あ

逃がすわけねえだろ！
お前はすでにわしの女だ！

ギュ

ゼクン

ゼクン

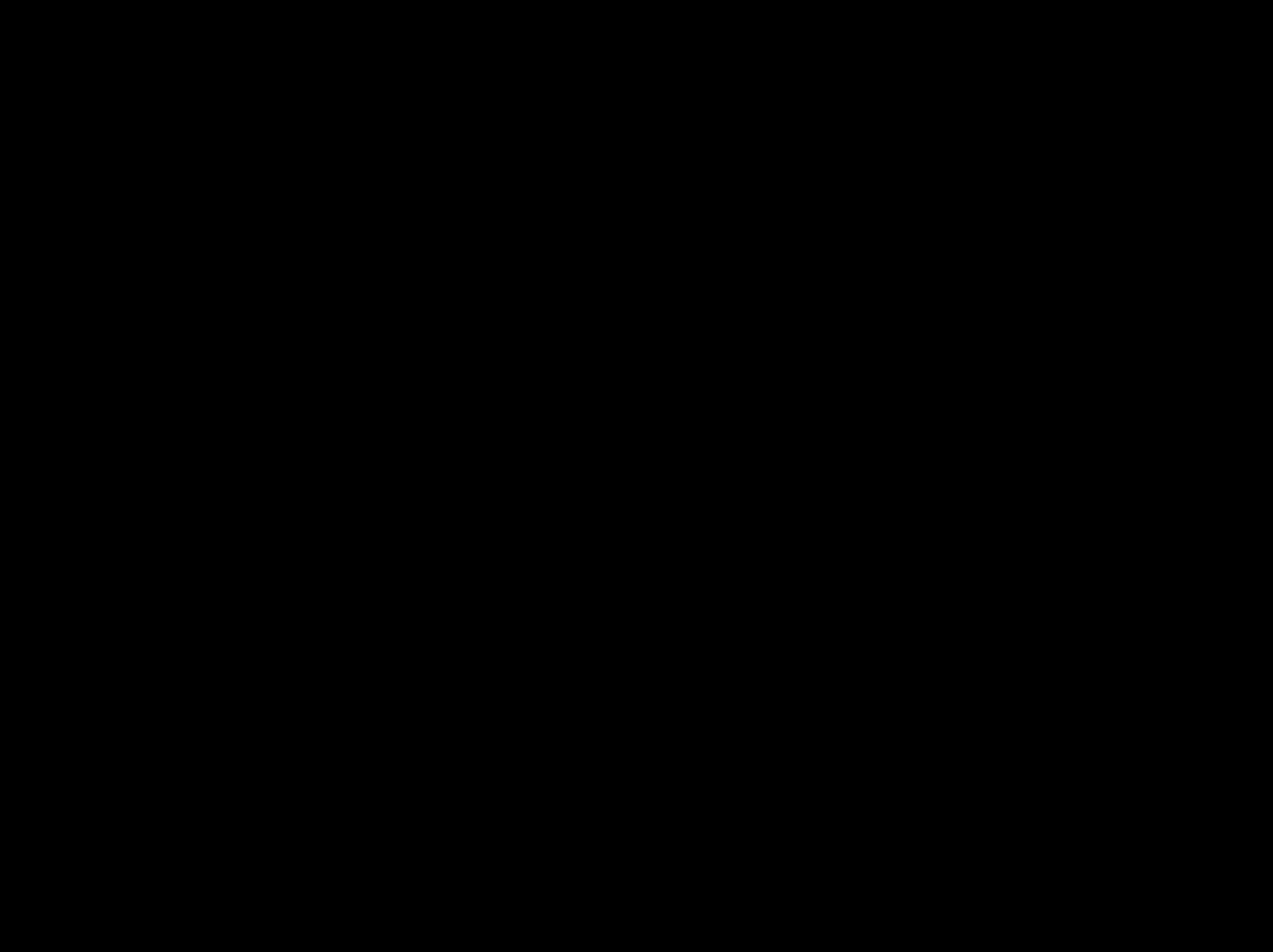
ギュ



明日のセックスが
楽しみじゃわい

くっくっ、しっかりとわしの「味」を覚えたな
自分が知らぬ間にわしのチンポの
虜になつるとは夢にも思ふまい…

ぬほっ♡





いったい何があったの……？

ナミが起きるとそこは柔らかいベッド、綺麗なシート、
体も綺麗にふかれ、昨日この場で行われた行為が
まるでウソかのように片付けられていた……



：バカ…
そんなこと、
決まってるじゃない…

ナミは食事を与えられ
シャワーを浴びせられると
指定された服を着て、
主人のいる部屋に行くよう指示された

…失礼します…





おお、来たか

昨日はよく眠れたかい？

…ハイ…

そうか、長旅の疲れが
少しでも和らいでいるといいが

さあ、こっちへおいで
♡

これからいっぱい
可愛がってあげるからね ♡

…はい…

今はこの男を
信頼させないと…

ストゥ

むじゅ ♡

男はナミの体をゆっくりと、ソフトに愛撫していく
それは昨日意識があった時のマッサージとは違い
明らかに性的なものだった…

ドレスすごく似合ってるよ♡

…ありがとうございます…

男のいやらしい手つきに嫌悪感を感じながらも、
知らず知らずのうちに呼吸は早くなり、
ナミの意図とは別に女の声もれた

ん♡
ん♡

さわ♡
さわ♡

…なにこれ、こんなのおかしい…
体を感じすぎて…
…私、この男に興奮してるの…?♡



ナミの体を撫で回す手が
スカートの中にすべり込む



それにしても昨日のナミちゃんはスゴかったよ
あんなに感じてくれてわしも嬉しかったよ

…この男、なに言ってるの…？

きのうマッサージの途中で
ナミちゃんは寝ちゃったけど、そのあと
いっぱいエッチしたんだよ

眠ってるのに喘ぎ声が
スゴくカワイイんだもんなあ

もみもみ

ムニムニ



ウソよ、そんなの...

たま たま
zissu ♡



ナミちゃんの好きどころも
いっぱいみつけちゃった♡

ああ♡

く
い♡

ホラ♡
ここをこすると気持ちいいでしょ？

寝ている間に体に教え込んで
おいてあげたからね♡

んっ♡

くっ♡
くっ♡
くっ♡

ナミは意識を失っている時に自分の体をいのようにされ
その事を今、嬉々として話すこの男に底知れぬ気持ち悪さを感じた



今日もいっぱい気持ちよくしてあげるよ ♡

イヤァ...

男の言葉に思わず感情が
口から飛び出してしまふ...

オホッ ♡

怖がらなくても大丈夫だからね ♡

く
り
く
り

…なにコレ…
自分の体じゃないみたい…



動揺を隠せず、嫌がりながらも喘ぐ
ナミの姿が男のイチモツを
より一層いきり立たせていく



男はしつこく体と体を
こすり合わせ続けた…



ああ、ナミちゃん、
とってもカワイイよ♡

…ちめて…
んん♡

あ♡♡

ん♡♡

イヤ♡♡

ん♡♡

あ♡



んんん
ほら、ガマンしないで♡
眠ってる時のナミちゃんはもっと
素直に気持ち良さそうにしてたよ♡

あっ♡
すでにわしのチンポが
ほしくてたまらないでしょ？W

あっ♡
イヤッ...

にゅ♡

くり♡

くり♡

ん♡

睡眠時に植えつけられた快楽が
男の愛撫によって再び花を咲かせる

だめえ...



なにコレ…
…私、なにされたの…？

おっぱい





人ロケ

アッ

ほくら、今日も気持ちいい
お薬ぬりぬりしてあげるね

ぬい

…コレだ…!
塗られた途端、体の芯まで
染み込んでいく…

あああ

ぬり

ぬり

ぬり

ぬり

ナミが自分の体の変化を信じられず
混乱していると、男は慣れた手つきで
ナミの局部を揉みほぐしていく…





まだまだこれからだよ



…ダメ…
…こんな受け入れたら元に戻れなくなる…
…こんな気持ち悪いヤツに…
……そんなの絶対イヤッ

この状態なら指一本でも、





じゃあ、昨日ナミちゃんが
好きだったやつを...

そう言うと男は自分の指をナミの
陰部に一気に挿し込み激しく動かした

ぐぐぐぐ
ぐぐぐぐ
ぐぐぐぐ

あ
あ
あ

あ
あ
あ

あ
あ
あ

あ
あ
あ

ぐ
ちゅ
ぐ
ちゅ

ぐ
ちゅ
ぐ
ちゅ

ぐ
ちゅ
ぐ
ちゅ

ぐ
ちゅ
ぐ
ちゅ

ぐ
ちゅ
ぐ
ちゅ



...なに...コレ...

もしかして潮吹いたのはじめて?
ホッホ♡

ナミが絶頂を迎えてぐったりしていると
休む間も与えず男が抱き起こす...

昨日もいっぱい潮吹いたんだよ
ナミちゃんの飛び散らかした潮を
掃除するの大変だったみたいだよw

今日は掃除系のヤツらを
もっと驚かせてあげようね

男はナミのプライドを徹底的に
汚していくことを楽しんでいく……

いやあ

さわさわ

なでなで

男が触れるところ全てが
どんだん敏感になっていき全身が
性感帯のようになっていく……

必死に体をくねらせて
カワイイのう♡





安心して



ナミちゃんが眠ってる間に



んんん



むにゅ♡

むにゅ♡

んんん♡



んんん



くっ♡

くっ♡

んんん♡



すべて



わしの味をすり込んでおいて
あげたからね

ん♡
ん♡
ん♡

ん♡
ん♡

ん♡
ん♡

男は意識のない時の反応と
今の反応を比べ、楽しみながら
ナミの体を撫でまわす……

全部仕組まれていたんだ……

だめ

イヤ

ぽよん♡

たぶん♡

くり♡
くり♡



ここに来る前から...

わざと疲れさせ、飲み水を与えられず...
最初から、全部このために...



男がオイルまみれの手でナミの体を撫でるとぐったりとしたナミの体が激しくのけぞった



もう……やめて……

ホッホッホッ、イジワルだったかな？
じゃあお待ちかねのおちんちんだよ♡

イヤァ……

ビビ



男は容赦なく一気に
ペニスを根元まで挿入した



あぁあぁ

たぶん♡

イェッ
ヌッ
フウッ
フウッ
フウッ



泣き声とも喘ぎ声ともとれる声で
ナミは叫んだ……

悔しさと悲しみのうめきが
快楽の喘ぎに交じり、
ナミは思いきりよがる
ベットの上、感情と快楽が
ナミをこれまでにないほど
乱れさせていた……



イイぞ！今日は徹底的に
犯してやるからな！！
ホラッ、まずは一発目！

あ♡

あ♡

あ♡

あ♡

あ♡

あ♡

男は昨日体に植えつけた快楽を
今度は心に刻み込むように
ナミをしつこく犯し続けた……



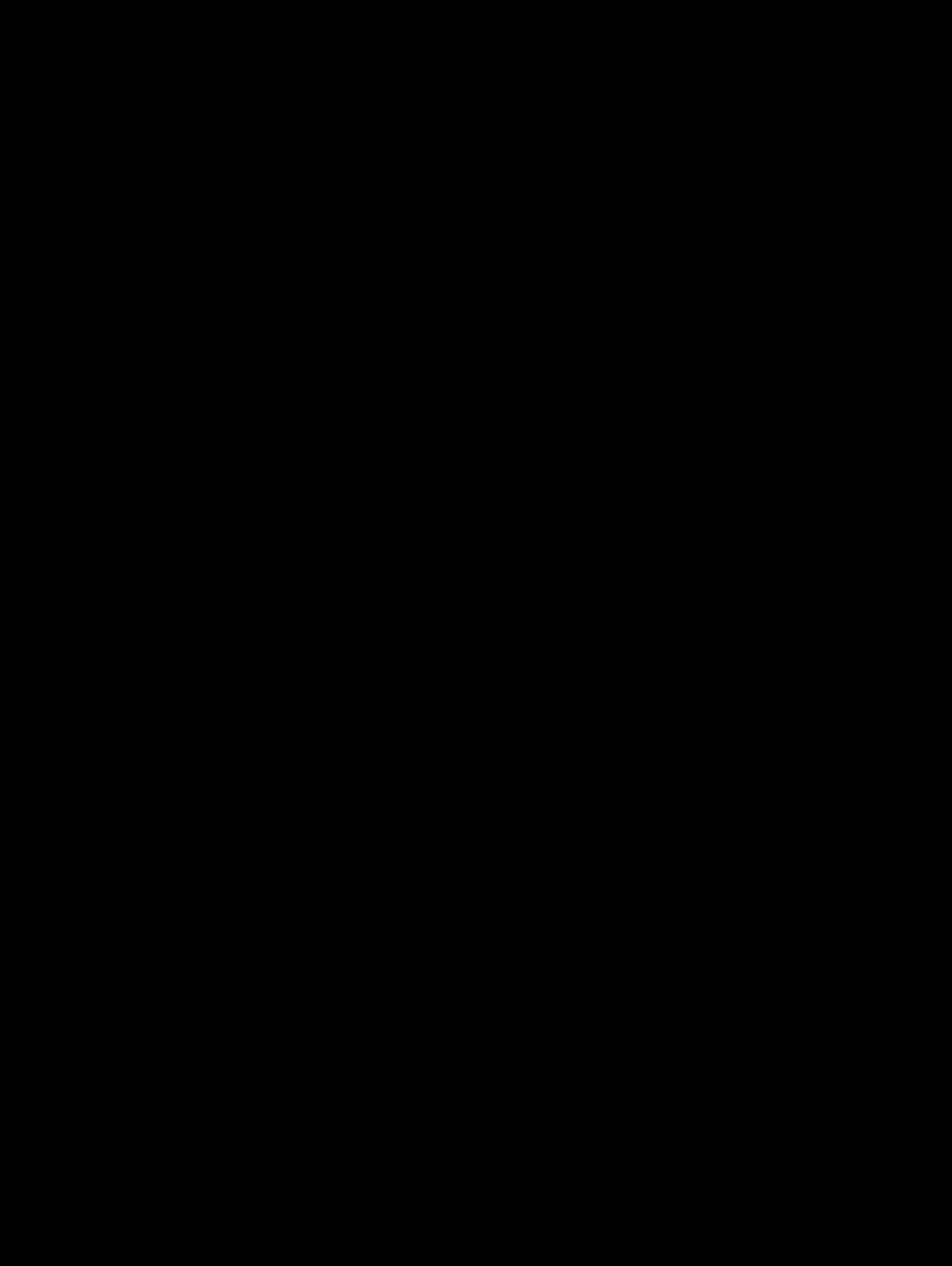
しかし、いい買い物したわい

散々犯した直後なのに
愛おしくてたまらん…

明日はどうやって犯してやろうか…








それからというものの、男は
ナミをまるで着せ替え人形のように
自分の趣味の衣装を着させて犯し、
おもちゃにした・・・





今日はじっくり優しく
可愛がってあげよう♡

男がナミの股間に手をやり撫で回すと
いとも簡単にナミの愛液があふれ出す…

ナミの呼吸は荒くなり目からは
ポロポロと涙がこぼれていた…













男のペニスがナミの愛液にまみれた陰部にふれると筋肉が反応し、入ってくるモノを押し出そうと膣内の肉がしまる...

そこに男のヘニスがゆっくと挿入される

入れる時も抜く時もよく
味わうんだぞ♡

あざにゅ♡
あざにゅ♡

あざにゅ♡

あざにゅ♡
あざにゅ♡



そこに男のヘニスがゆっくと挿入される

入れる時も抜く時もよく
味わうんだぞ♡

あざにゅ♡
あざにゅ♡

あざにゅ

あざにゅ～

んんん

んんん

んんん



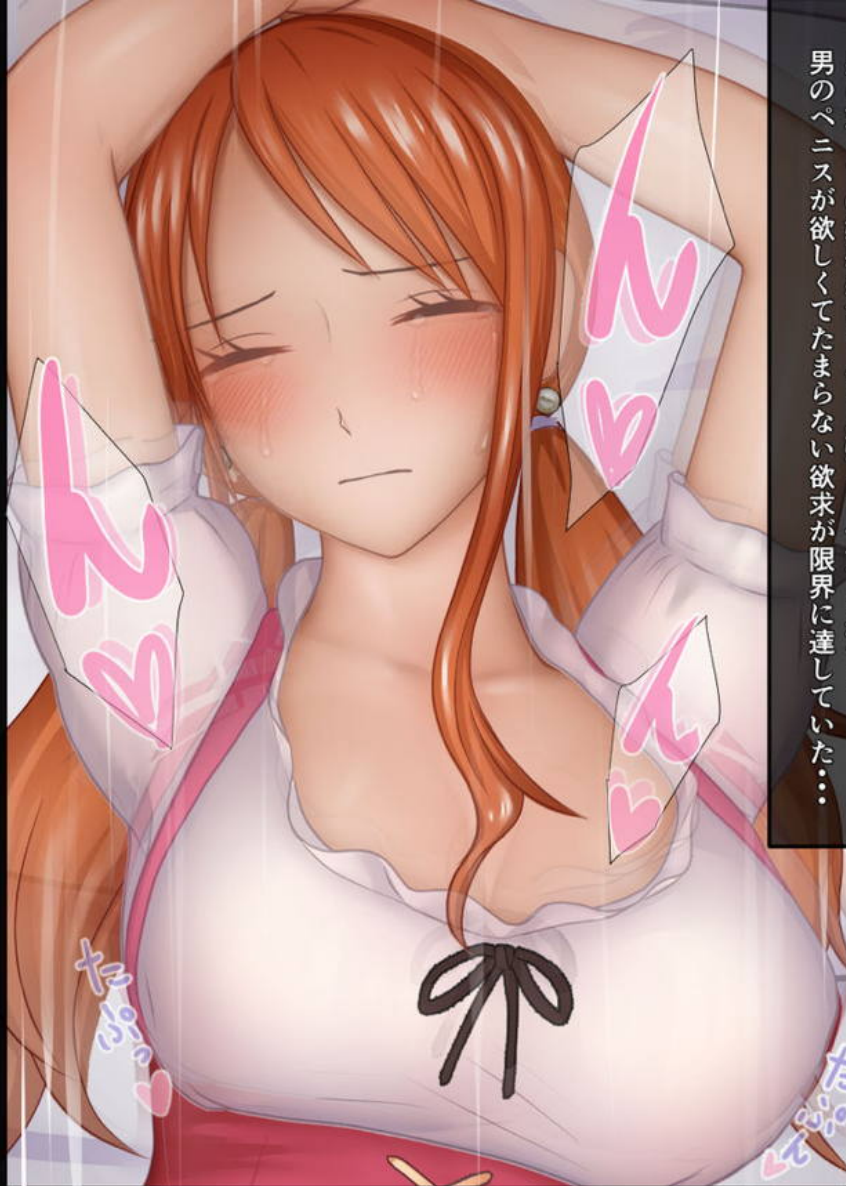


ペニスが抜かれようとすると今度は
膣がペニスに吸い付いている
男はゆっくりとペニスを引き抜いた…

男のペニスに突きさされることに
快楽が深いものとなってゆく……




男はゆっくりと焦らすように
ピストンを繰り返し快楽を
必死で我慢するナミの表情を
ニヤニヤと眺めた



男に対しての嫌悪感がどんどん強まる一方、それでも男のペニスが欲しくてたまらない欲求が限界に達していた…







…お願い…

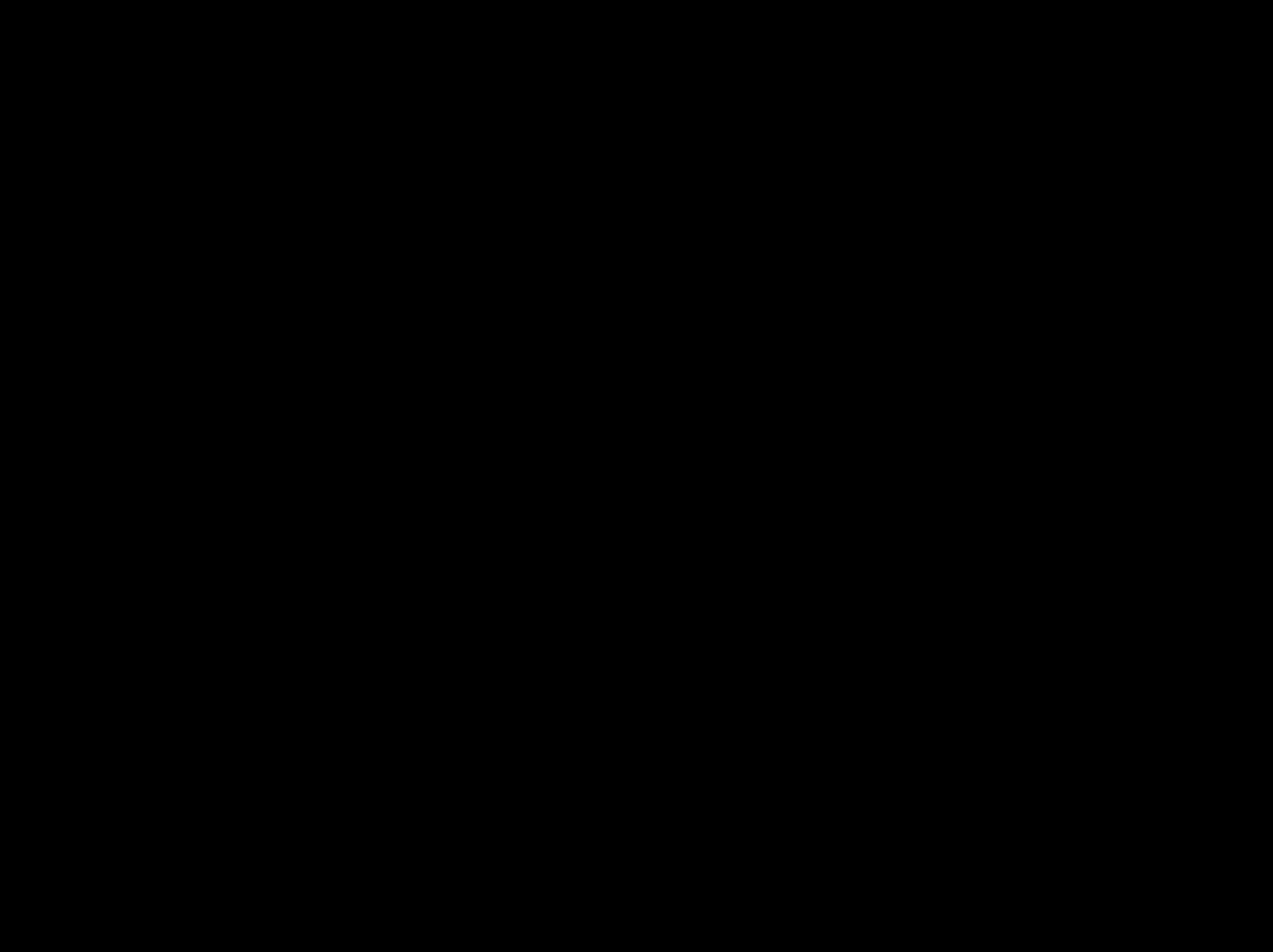
…もう…焦^じらさないで…

それを聞くと男は満足そうにして
ナミに激しくこしを打ち付ける…



部屋の中、快楽を受け入れた
ナミの甘い喘ぎ声がかたまっていた……





快楽を受け入れてしまったナミは
この日もまた男の趣味の衣装を着させられ
犯されていた…





今日はナミちゃんの
好きに動いてごらん

男に跨またからされたナミは
自ら男のペニスを挿入し
懸命に腰を動かした

あっ♡

あっ♡

ほっ♡

ほっ♡

にゅっ♡

にゅっ♡

なっ♡



男が気まぐれに腰を動かしナミを突き上げると
それに合わせて、ナミの甘い喘ぎ声もれる…



ナミは男の口にしゃぶりつき、
愛液でヌルヌルになった腰を
夢中で擦り付けた

…ひもちい…
ひゅきゅ…ユレしゅきゅ…

ちゅぽぽ♡

ん♡♡

ん♡

ちゅぽぽ♡

ん♡♡

ん♡♡

ゅさ

ゅさ



ナミちゃんわしが欲しいか？

んっ♡
んっ♡

…ほしい…もっほしい…

わしも欲しい！
ナミちゃんが欲しい！

たまらん！
ナミちゃんと両思いセックス
たまらん！！



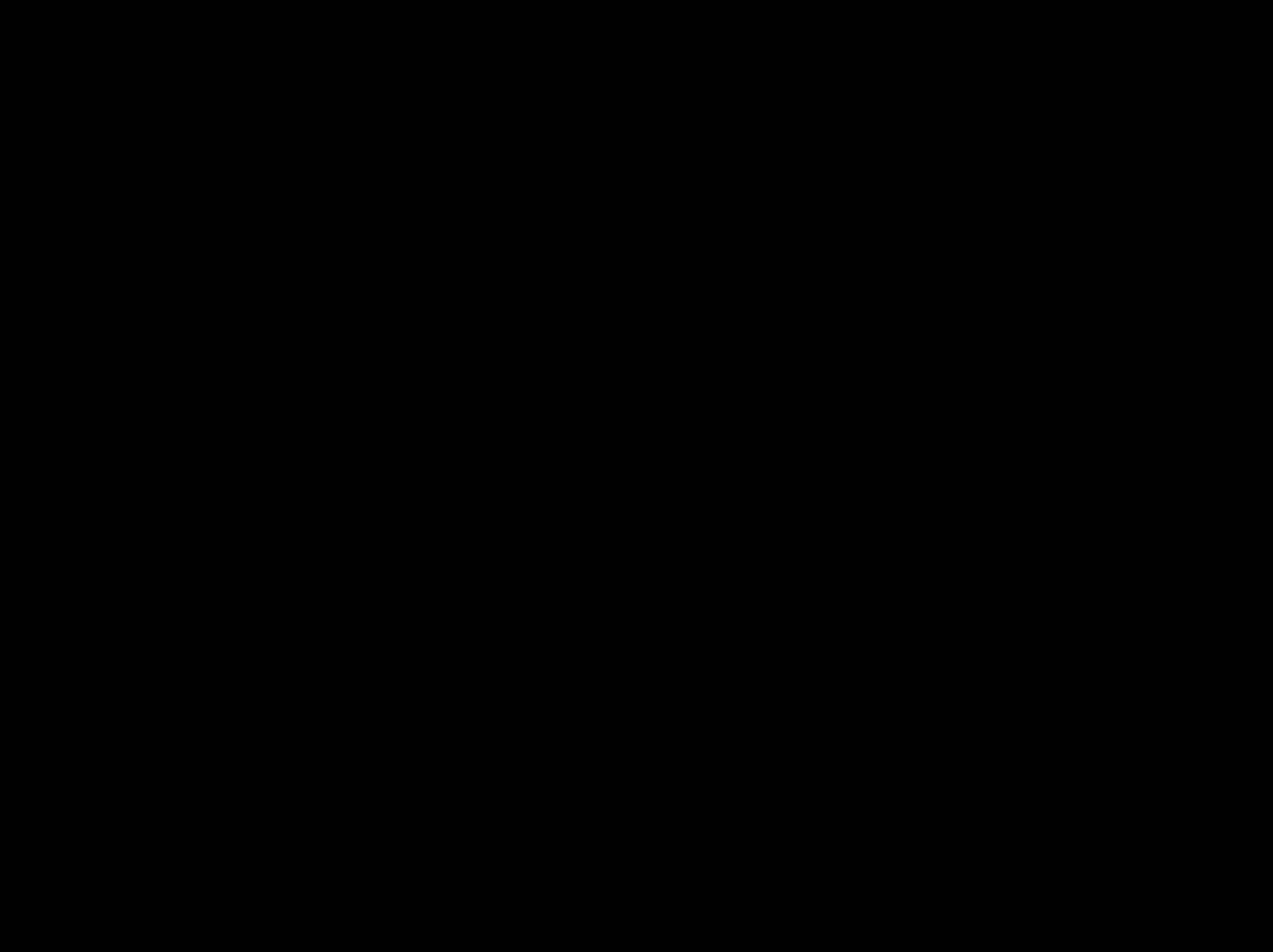
イクぞ！ホラッうけとめろ！


ナミの体中を気が狂うような
快楽が満たしていた・・・



明日は特別な衣装を用意した
今日はよく体を清めておきなさい

…ハイ…





…失礼します…

美しい…
こちらに来てよく見せておくれ

そこにはウエディングドレスで着飾った
美しいナミのすがたがあった…

散々男に抱かれ、快楽に身をゆだねきってしまったナミの心を
この儀式めいた衣装が再び大きくざわつかせる



それでは、新郎新婦らしく
生涯を誓いあおう♡

男はナミをじっくりと見つめると
舌を出してナミに合図した



ナミはそれに応じて男の
半開きの口に自分の口を重ねる……

ん……



男はナミの口に舌を突っ込み
わざと下品な音を立てた



男がドレスの胸元を手で引きずりおろすと
大きく美しいむねが容易くこぼれた



ナミは甘い吐息を吐きながら
男の舌に自分の舌を懸命にからませる




ナミは甘い吐息を吐きながら
男の舌に自分の舌を懸命にからませる



ナミは自ら求めるように男に抱き付き
胸をおしあて必死にキスをした……





はっはっは、もう我慢の限界かな？
じゃあ、いつものポーズをしなさい

…ハイ…



ははは、そんなに
わしのチンポがほしいか

ナミは快楽を求め、股を開き
腰を思いぎり突き出した

ナミは快楽を求め、股を開き
腰を思いぎり突き出した

ははは、そんなに
わしのチンポがほしいか

ヒク
♡
ヒク♡

アナルまでヒクつかせよって
はしたない花嫁さんじゃw



男が腰を振ると
ナミがさらにそれを求める



ホラッ、誓いなさい
わしの妻となるか？

なります!!
ご主人様の妻に!

わしの肉便器になるか？

なるう♡肉便器♡なる♡

きもちい♡
もつとイカせてえ!





男はいつにも増してナミを犯した……
気が狂うほどの快楽が体を満たし、

それが抜けると
とてつもない自己嫌悪が
ナミを飲みこんだ……



男はいつにも増してナミを犯した…
気が狂うほどの快楽が体を満たし、

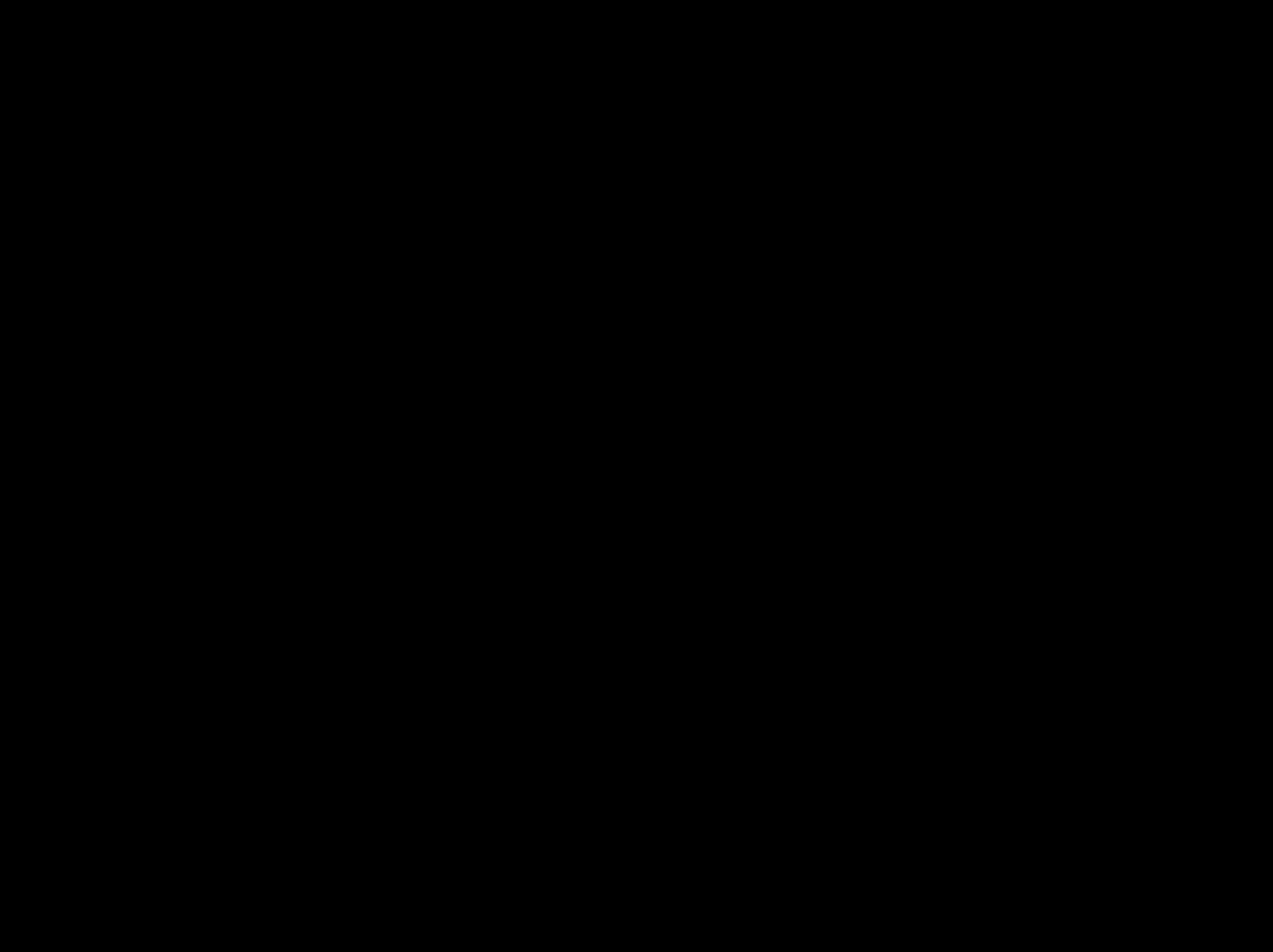
う…う…う…

…バカッ…

…バカマ…

それが抜けると
とてつもない自己嫌悪が
ナミを飲みこんだ…





逃走した女を拘束しました

ハア
ハア

うう
うう

ホッホッホッ
では手筈道理よろしくたのむ





どれほどセックスで我を失わされても
仲間に対しての想いを失うことはなかった

脱走が成功する見込みは無かったが、
それがナミにできる男と快樂に対する
精一杯の抵抗だった...

やめて...

...みんな...


ガッ

ぐい

「^{わしら}天竜人」の薬はよく効くからの

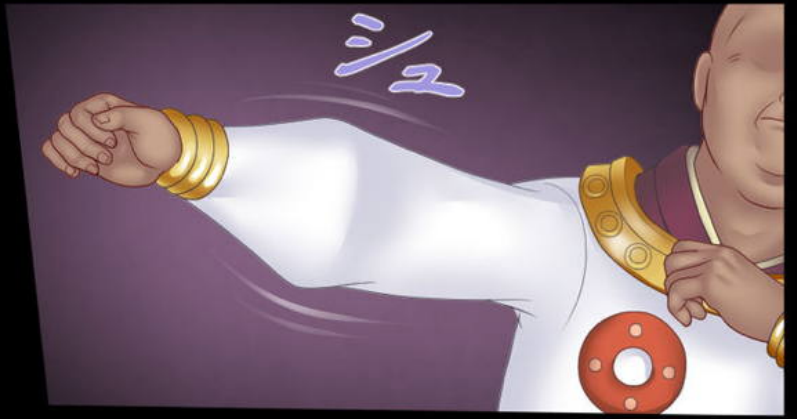
もう痛みは消えたりょう？

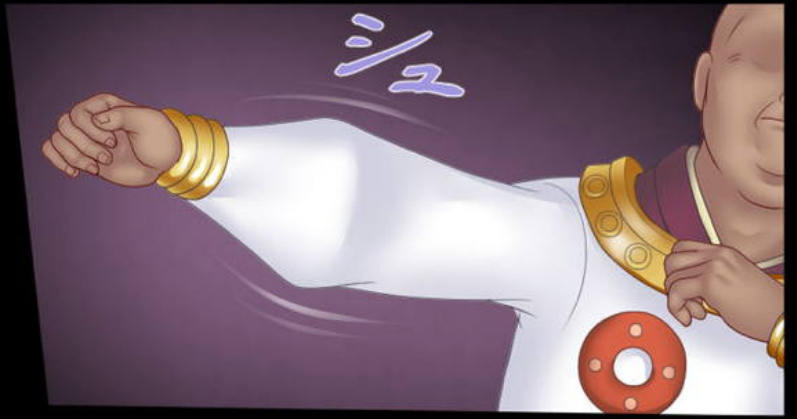




これからはずーと一緒だよ














男はナミが脱走しようとしたことも
焼印を押したことも意にも介さず
ナミを可愛がり、犯した

変えられてしまった体と罪悪感が
ナミを蝕んでゆく...



…みんな…ごめんね…

…わたし…
どうすればよかったのかな…

苦しみは続く…

涙が枯れるまで……

おわり